

本分野における活動方針

クリタグループは、Water Resilience Coalitionの取り組みを含め、河川・湖沼等の淡水資源や海洋における問題に対し、必要に応じた支援を行い、問題の改善に努めます。また、水・衛生の問題に直面する人々に対し、衛生設備の新設・修復等に関する支援を通して、水アクセスの改善や感染症の拡大防止等に寄与します。

2022年度の実績

水・衛生設備の新設・修復などに関する支援

特定非営利活動法人Reach Alternatives (REALs)

当社は、2018年度から継続して、同団体に支援金を拠出し、南スーダン共和国の首都ジュバ市にあるマンガテン地区国内避難民キャンプにおいて、武力紛争や災害により避難生活を送る人々を支援しています。

2022年度は、トイレ棟3棟を補修・整備し、トイレ棟の周りには安全灯を設置しました。これにより約3,000人がトイレを利用できるようになり、水・衛生環境が改善されました。また、特に女性や子どもが夜間でも安心してトイレに行けるようになりました。

2023年度は、井戸やトイレの補修・整備により、清潔な水の利用や衛生的な環境での生活を可能にすることに加え、水をめぐる紛争の予防研修、衛生およびジェンダーに根ざした暴力予防に向けた啓発活動を行う予定です。



マンガテン地区国内避難民キャンプ内のトイレと設置した安全灯

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

当社は、2018年度から継続して、同団体に支援金を拠出し、水・衛生の問題に直面する人々を支援しています。

2022年度は、トイレ棟3棟を補修・整備し、トイレ棟の周りには安全灯を設置しました。これにより約3,000人がトイレを利用できるようになり、水・衛生環境が改善されました。また、特に女性や子どもが夜間でも安心してトイレに行けるようになりました。

2023年度は、井戸やトイレの補修・整備により、清潔な水の利用や衛生的な環境での生活を可能にすることに加え、水をめぐる紛争の予防研修、衛生およびジェンダーに根ざした暴力予防に向けた啓発活動を行う予定です。



ウナオ県に完成した排水処理システム (WaterAid India提供)

本分野における活動方針

クリタグループは、次世代を担う児童・生徒・学生に対し、体験型学習イベントの実施、出前授業の提供、コンテストへの協賛等を通して、水に関する問題意識の醸成と科学に対する興味・関心の喚起を図ります。

2022年度の実績

コンテストへの協賛

第20回 高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC2022)

高校生・高専生科学技術チャレンジ(以下、JSEC)は、株式会社朝日新聞社が2003年から主催している科学技術コンテストです。当社は2019年度よりJSECに協賛しており、2022年度は東京都立小石川中等教育学校の水谷紗更(みずたに ささら)さんの研究「炎光光度法を用いたエアロゾル粒子の濃度測定と可視化手法の開発」に対し「栗田工業賞」を贈呈しました。

また副賞として、当社の研究開発拠点であるKurita Innovation Hub(以下、KIH)にて当社グループの研究者との交流会を実施しました。当日はKIHの研究や施設の見学をした後に、水谷さんから国際大会ISEF※1に向けた事前練習として英語でプレゼンテーションを行っていただきました。プレゼンテーションはKIHとクリタR&DアジアPte.Ltd.、クリタ・ヨーロッパGmbHの研究者をオンラインで結び実施しました。その後、水谷さんは、日本代表として5月14日～19日まで米国テキサス州ダラスで開催されたISEFにて研究発表を行いました。帰国後、ISEFでの健闘を称えられ、文部科学大臣特別賞を授与されました。

※1 ISEF(International Science and Engineering Fair):アメリカの非営利団体 Society for Science & the Publicが主催する、64以上の国・地域から約1,600人の高校生が集い、科学に関する自由研究を競う世界最大級の国際大会。



「栗田工業賞」を受賞した
東京都立小石川中等教育学校の水谷紗更さん(左)

出前授業

放課後NPOアフタースクールの「水の大切さを学ぶオンラインプログラム」

当社は、2021年度より継続して、特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクールとともに、小学生が「水の大切さ」について体験しながら楽しく学べるプログラムを開催しています。

2022年度は「水博士と世界を救え!ワクワクろ過実験にチャレンジ」と称し、オンライン形式で18回開催しました。また、KIHにて同プログラムを地域の小学生を招いて1回開催しました。

2023年度は上記のプログラムに加えて、新プログラム「水と未来ワクワク大作戦～謎解きサバイバル編～」を開始する予定です。



放課後NPOアフタースクールでの出前授業の様子

本分野における活動方針

クリタグループは、人々の生活と経済活動に大きな影響を及ぼす災害や紛争が発生した場合、必要に応じた被災地支援を行います。

2022年度の実績

トルコ南東部地震被災地への支援

トルコ南東部で発生した地震により困難に直面する人々を支援するため、当社は特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームを通して20百万円の支援金を拠出しました。

また、当社子会社であるクリタ・ヨーロッパGmbHはドイツの災害支援団体Aktion Deutschland Hilftを通して2万ユーロの支援金を、同社の子会社であるクリタ・トルコA.S.は現地の災害支援団体AHBAPを通して1万ユーロの支援金を拠出しました。

本分野における活動方針

クリタグループは、地域の一員として、清掃、植樹、スポーツ大会等の地域活動への参加や支援を行い、地域コミュニティの活性化に寄与します。

2022年度の実績

「クリタウォーターガッシュ昭島」による地域防犯運動

当社ラグビー部「クリタウォーターガッシュ昭島」は、昭島警察署からの要請を受け、地域防犯イベントに参加しました。

2023年1月10日に、昭島駅前において開催された防犯イベントに、選手・スタッフあわせて6名が参加しました。イベントでは自転車の盗難を防止するために、わずかな時間でも自転車を離れる時は鍵をかけるといった対策を徹底するよう呼びかけました。イベントに参加した選手・スタッフからは「自宅や会社の駐輪場でも、自転車には必ず鍵をかけるようにしてほしい。」「今後もこういった防犯イベントには積極的に参加したい。」といった感想が寄せられました。



昭島駅前において開催された地域防犯イベントの様子

事業拠点における活動

当社グループは、事業拠点がある地域の活性化に貢献するため、さまざまな地域貢献活動に取り組んでいます。

2022年度にはクリタ・ド・ブラジル LTDA.が、拠点のあるアルトゥール・ノゲイラ周辺地域において、従業員が集めた冬用防寒着や玩具を、それらを必要とする方々へ寄付するなどの活動を行いました。また、クリスマスには従業員が地域の高齢者施設にささやかなプレゼントを持参するなど、地域住民との交流を深めました。



アルトゥール・ノゲイラ周辺地域の方々へ寄付した玩具